

NEWS

しっかり市民派・ずっと無党派

未来にまっすぐ



吹田市議会議員いけぶち佐知子 通信

ブログ『未来にまっすぐ』 <http://blog.goo.ne.jp/gogonet21>
いけぶち佐知子事務所 〒565-0851 吹田市千里山西 5-2-5 アクネビル
TEL/FAX06-4861-7418 ikebuchi@office.email.ne.jp

2012年11月号

“問題続出の決算審査”

10月2日、資料要求から始まった2011年度一般会計特別会計の決算審査特別委員会では、18日から25日まで質疑を行い、以下の意見を述べて、いけぶちは賛成しました。

決算審査意見（抜粋）

1. 今回の決算審査の視点

主に、行政手続きに沿って事務処理が行われているか、公金の支出、納入はルール通り、公明正大に行われているか、など業務監査の視点で質疑しました。

2. 決算審査の結果

コンプライアンス、リスク管理、内部監査から内部統制、多くの不備が見られ、公金の不適切な支出が見られました。

3. 特に指摘する点

公金を扱う公務員として、公正公平に事務執行する公務員として、職務遂行するため、以下の点について特に指摘しておきます。

3-1 行政財産の目的外使用について

覚書、協定書、その他の書類によるのではなく「行政財産の使用料の徴収に関する条例」及び同条例「施行規則」にもとづく事務執行を求めます。

また、光熱水費の実費負担分は使用者負担とすることを求めます。

3-2 環境省グリーンニューディール基金事業

総務部が所管する本庁舎に関する工事照明設備改修、高遮熱性塗装、断熱フィルム貼付け施工、太陽発電設備設置、4つについて、予算計上から、入札、契約に至る過程に対して多くの疑義がありました。とくに、予算額及び入札予定額を決めるために参考にしたいと、これまで議会でも答弁してきたことが、事実ではなく、事業者からの見積書は後付で得たものであったことが判明したことは、行政への信頼を大きく裏切るものです。

今後、これらの事実検証と、今後の対策、また処分等について、厳正厳格に実施、対応し、信頼回復に努めていただきたい。

いけぶち佐知子 プロフィール

- 1957年 和歌山県生まれ。万葉集に出てくる妹背山や有吉佐和子の著書にもある紀の川のそばで生まれました。三人姉妹の真ん中。
- 1975年 国立大阪大学薬学部に入学生、2回生からは吹田市朝日町に。
- 1979年 大学を卒業後、製薬会社に勤務。
- 1982年 退社。子育てしながら医薬文献調査の在宅勤務。
- 1983年 千里山高塚に住む。
- 1992年 吹田市立女性センター（現男女共同参画センター）の講座マニアに。
- 1994年 約80倍の難関を突破し、同センターの非常勤職員として再就職。講座の企画運営を担当。社会教育主事資格取得（佛光大学通信課程）。
- 1999年 吹田市議会議員選挙に初挑戦、2764票いただき当選。

以来、2003年、2007年、2011年と連続4回当選。無党派市民派議員として活動中。曲がったことが嫌いな、まっすぐ人間。モットーは「行動すれば きっと変わる。」

いけぶち佐知子事務所 千里山まちかどサロン



月～金 10時～15時

お気軽にお越しください。

決算審査特別委員会での質疑から、特に、新聞やテレビニュースで報道された本庁舎の工事に関するところを、一部ですが抜粋してお知らせします。

2000万円を超える契約 内訳書がない

【いけぶち】ダンピング受注の防止を図る観点から入札金額の内訳を提出させているのか？

【契約検査室】建設工事について、電子入札では落札候補者に内訳等を落札決定する前に提出させている。一般指名競争入札でも、従来から落札業者から内訳をとっている。

【いけぶち】入札予定価格はどのようにして決めているのか？

【契約検査室】工事担当課が設計する設計価格をもとに予定価格権者が予定価格を決めている。

【いけぶち】日付が入っていない見積書を見たことがあるが、見積書として無効か？

【契約検査室】見積合わせ、入札、随意交渉で見積書を持ってこられるときは日付を入れるよう業者に指導している。日付がないと提出日が確認できないので無効である。

【いけぶち】太陽光発電パネル設置工事の随意契約の見積内訳書を提出せよ。

【総務室】内訳書はありません。

【いけぶち】2000万円以上の契約で内訳書がないというのは、「ずさん」と言わずしてなんと言うのでしょうか？

実は、入札後に見積書をとっていた

【いけぶち】9月議会で総務部長は、業者からの見積額から入札予定額を決めたと答弁したが、なぜ工事担当課に設計価格の積算を依頼しなかったのか？

【総務部次長】9月議会では3社から見積をとったと答弁しましたが、実は3社から見積をとったのは入札後であり、入札前は8月に1社から見積をとり、予算額、予定価格を決めた。

【いけぶち】これまで3社から見積をとったと聞いていたが、見積書に日付がない、見積書の様式が3枚とも同じ、予定価格が見積額の6、7割しかなく不自然であった。

今の説明で8月にとった見積額と入札予定額は

ほぼ同じだということで、見積額と予定額の差については、理解はできたが、入札後見積書を作ったのは、見積書の偽装になるのではないか？

【総務部長】次長の説明が事実である。この事実を私（部長）が知ったのは10月19日である。コンプライアンスを所管する総務部で起こった不適切な執行であり、重大である。今後、他部よりも厳しい処分をまず受け、調査とヒアリングを行うべく、準備をしている。

随意契約だけ内訳書がない！不思議

【いけぶち】太陽光発電設備設置の随意契約について、金額だけの見積書しかないのはおかしいのではないか？同じ事業者の他の見積書には内訳書があるのに、これだけないのはなぜなのか？

【総務部次長】入札時に使用する入札書と同様のスタイルで出すように求めたので、内訳書のない見積書になった。

【いけぶち】いくら急いで契約したとしても、(内訳をとるという)手続き通りにしなければならぬ。ルール通りになっていないことを指摘する。

一社独占状態は危機管理上 問題

【いけぶち】随意契約をした事業者は、市役所の電気工事を多くしているとのことだが、庁舎を建設したときの電気工事もこの業者なのか？

【総務部次長】高層棟、中層棟の建設時の電気工事は近畿電気工事が担当していたと聞いている。

【いけぶち】では、そこ(近畿電気工事)でも今回の工事ができるわけである。最近の電気工事がこの随意契約の事業者がほとんどであることは事実だとしても、結果的にそうなっているだけであり、危機管理の視点からは、大きな欠点だと思う。急な対応が必要なときに、一社独占に近い状況になっているのは問題ではないか。

【総務部次長】もともと長年、一社に任せてきたこと自体適切ではないと考えている。今後、よほど緊急時である以外は複数業者の見積合わせを実施したい。

以上のほかにもたくさん事務執行の不備があり、それぞれ見直しと、ルールどおりに執行することを求めました。今後もしっかりチェックします。